

平成13年8月7日

DLJ ディレクト SFG 証券口座および取引状況のお知らせ (2001年7月末)

インターネット・トレーディング専門の証券会社、ディーエルジェイディレクト・エスエフジー証券株式会社(代表取締役: 國重惇史、本社: 東京都千代田区; 以下「DLJ ディレクト」)は、2001年7月末現在の顧客口座開設数、取引および預かり資産の状況を発表いたします。

項目		2001年 7月	2001年 6月
口座数 ^{*1}		107,562	105,685
稼動口座数 ^{*2}		64,409	64,224
1日あたり平均注文件数 ^{*3}		16,477	18,725
1日あたり平均約定件数 ^{*4}		8,898	9,661
1日あたり平均売買代金(百万円) ^{*5}		10,959	12,108
預かり資産残高(百万円) ^{*6}		366,165	393,857
うち国内株	1日あたり平均注文件数 ^{*3}	14,937	16,869
	1日あたり平均約定件数 ^{*4}	7,961	8,524
	1日あたり平均売買代金(百万円)	10,592	11,758
信用取引	1日あたり平均注文件数 ^{*3}	3,138	3,191
	1日あたり平均約定件数 ^{*4}	2,283	2,190
	1日あたり平均売買代金(百万円)	3,983	3,966
夜間取引	1日あたり平均注文件数 ^{*3}	90	99
	1日あたり平均約定件数 ^{*4}	24	29
	1日あたり平均売買代金(百万円)	37	49

*1 受付ベースの口座数となります

*2 過去1年間において預かり資産が存在または一回以上の取引のあった口座数を指します

*3 訂正・取消注文を除いた注文件数となります

*4 一件の注文において複数の約定が成立した場合の内出来件数も含まれます

*5 外貨建て取引(現在のところ米ドルのみ)を含みます

*6 外貨建て預かり資産(現在のところ米ドルのみ)を含みます

2001年7月も前月に引き続き、注文件数、約定件数、売買代金ともに減少いたしました。特に7月2日~13日のゴールドマンサックス証券会社の営業停止が響き、カードワラントの落ち込みが大きく響いております。しかしながら信用取引は、ほぼばいながらプラスに転じております。

今月から開始した「90円キャンペーン」は好調なスタートを切っており、取引件数と売買代金の増加に貢献するものと期待しています。また、9月下旬にマーケットスピードのメジャーバージョンアップ(バージョン3.0)も計画しており、一層の機動力のある取引サービスを提供する計画です。

DLJ ディレクトは、1999 年 3 月に設立され、同年 6 月 11 日よりサービスを開始した日本初のインターネット・トレーディング専門の証券会社です。CSFB*direct* Asia Holdings Inc.、三井住友銀行、インターネットイニシアティブ、住友商事、住友生命保険、住友海上火災保険、住友信託銀行が株主となっています。